

2008年7月5日

(報道用資料)

---

## ユビキタス ID による携帯電話向け ASP 地図ナビサービス ～パスコ・ユビキタスサービス「どこでもガイド」を販売開始～

---

株式会社パスコ(代表取締役社長:杉本陽一、本社:東京都目黒区、以下パスコ)は屋内外を問わずシームレスなナビゲーションを可能にするパスコ・ユビキタスサービス「どこでもガイド」の販売を開始します。

本サービスは案内表示版等に設置する、ユビキタスID(ucode:ユーコード)が格納されたQRコードやカラーコードなどの二次元コードを読み込むことで、その位置座標をピンポイントで特定し、屋外・屋内を意識することなく目的地までのルート案内を行う携帯電話向けの ASP 地図ナビサービスです。

### ■概要

パスコは04年からユビキタス技術の蓄積、応用、新規利用提案に積極的に取り組み事業化を目指しています。ユビキタス技術は空間情報との親和性が高く、このたび販売を開始する「どこでもガイド」はこのユビキタス技術と空間情報を融合した新しいサービスです。

本サービスで利用者は先ず街中の路上や地下街、商業施設内にある観光案内板や地図板などに設置されたQRコードやカラーコードから、市販のバーコード読み取り機能付き携帯電話でユビキタスIDを読み取ります。それにより、現在地点の位置座標を取得し、近隣にある観光施設などの情報を表示したり、指定された施設までの経路を検索し、ルート案内情報を取得することができます。本サービスはパスコが運営する ASP 方式の地図情報提供サービス「わが街ガイド」を用いているため、日本全国どこでもサービスを提供することが出来ます。

(※カラーコードの場合は無償の専用アプリケーションをダウンロードする必要があります)

### ■パスコ・ユビキタスサービス「どこでもガイド」の特徴

#### 【利用者側】

GPS電波が届かない地下街やビルの中でも、携帯電話による通信が可能な場所であれば、二次元コードを読取った地点の位置座標より周辺地図を表示し、目的地の施設情報の提供やルート案内を行います。屋外の歩行ネットワークデータに、屋内のネットワークデータを追加することで、屋内外が連続的につながった3次元の地図ナビサービスを提供することができます。

また、QRコードを使用する場合には、QRコードに電子署名が組み合わされているため、専用ソフト(ucodeリーダー)をダウンロードすることで、偽造QRコードへのアクセス回避など、より安全に情報サイトへ接続することができます。

#### 【施設管理者側】

二次元コードに格納する情報は一般的にはURLが直接格納されていますが、本サービスではユビキタスID(ucode:ユーコード)が格納されています。それぞれの二次元コードに格納されるユビキタスIDは世界に二つとない固有のIDを持ち、IDに紐づく情報の参照先(URLなど)はサーバ側で一元的に管理

されているため、提供する情報の URL が変わっても、サーバ側で情報を書き換えるだけで済み、二次元コードを取り替える必要がありません。

例えば通常時に観光情報を提供している二次元コードを使って、災害時には緊急避難ルート情報を提供するといった、その時々状況に応じた最適な情報提供を可能にします。

#### ■日本発のユビキタス技術が世界標準化へ

これらユビキタスID技術をベースとした技術規格が、今年5月に ITU-T(国際電気通信連合・電気通信標準化部門) 勧告に向けた合意が成立しています。ユビキタスID技術の国際標準化においては、日本のYRPユビキタス・ネットワーク研究所(所長 東京大学大学院教授 坂村健)がエディタ役をつとめており、日本発のユビキタス技術を活用したサービスへの世界的な関心は今後一層高まると考えられます。

※ ユビキタス ID(ucode:ユーコード)はユビキタス ID センターが定めた、ユビキタス空間の中で個々のモノや位置などを識別するために使用するコードです。同じコードは二つとなく、流通するモノや場所にすべて異なるコードが割り振られています。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※ その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。

#### ■お問い合わせ先

(報道関係者様から)

株式会社パスコ 社長室広報宣伝グループ TEL:03-3715-1048

(お客さまから)

株式会社パスコ カスタマーセンター TEL:0120-494-800